

子供たちの協調性養う



サロ
ン

◇…「厳しく教え込むのではなく、子供が協力して生活するためのサポートをしたい」。美山町を拠点に、小中学生を対象とした自然体験事業を実施している。県内のほか関西地方からも参加があり、子供たちがキャンプや川遊び、畑仕事などを通じて協調性の学べるプログラムを組む。

体験自然法人 NPO 辻 一憲さん(39)
センター 理事長 共学

◇…国際交流の一環として、北東アジアと日本の子供たちの共同生活を企画したのが一つのきっかけ。今は同町上味見地区の廃校に寝泊まりする。「森や山が好きの子が増えれば、山村の抱える問題も解決に向かうのではないか」と話す。

◇…同町の人々やボランティアの学生らも運営に加わり、活動の幅は広がる。「参加した子が十年、二十年后にどういう大人になるか。それにより自分たちの活動を評価できるのでは」。美山町中手。(上田 洪基)